地域情報誌　2022年10月号　第150号

みんなの和で　元気な暮らし
未来につなぐ　里山おばら

おばらだより

桜バス 予約はこちら ☎65-3131

今月の表紙

昭和47年7月豪雨災害50周年事業 おばら防災DAY

昭和47年7月豪雨から50年。あの日の記憶を後世に伝えるとともに、防災についての正しい知識と備えを知る事業として、「おばら防災DAY」が9月18日に小原交流館で開催されました。

スペシャルゲストの桜沢信司さん（気象予報士）と杉山範子さん（名古屋大学大学院特任准教授）を交えたパネルディスカッションでは、47災害時に実際には何が起きていたのか、被災者自らが当時を振り返り、「情報を自ら取りに行く」ことの大切さや、「空振りを恐れない備え」の重要性を、参加者と共有しました。

また、展示・体験コーナーではVR（バーチャルリアリティー：仮想現実）技術を駆使した浸水体験や、「記憶を継承していく」ための取組として、聞き書きによる災害エピソードの作品展示などが行われ、来場者は災害についての認識を深めていました。

災害に対しては、何を備え、周囲の人々とどのような対策を講じるかを、日頃から検討しておくことが極めて重要です。「今日からできることは何か」を家族や友人、職場の仲間と、是非話し合ってみてください。

Data

人　口	**3,300**	**人（−16）**
男性	1,597	人（− 5）
女性	1,703	人（−11）
世帯数	**1,483**	**世帯（− 3）**
令和４年度出生者数	**１人**	

９月１日現在　（　）内前月比

Pick Up

2 小原支所で就業体験！
3 小原四季桜まつり

※おばらだよりは豊田市ホームページからも見ることが出来ます。　http://www.city.toyota.aichi.jp/

豊田市役所小原支所　〒470-0592 豊田市小原町上平 441-1
Tel:0565-65-2001　Fax:0565-65-3695　E-mail:obara-shisho@city.toyota.aichi.jp

おばら四季桜の吟醸酒「逢花（おうか）」

限定480本！

11月四季桜まつりで提供予定

昨年、四季桜の花から採取された酵母菌を用いて小原観光協会が初めて製造した、おばら四季桜の吟醸酒「逢花」。今年は新たに「すっきりとした辛口」のテイストをラインナップに加え、「四季桜保護のための寄付金の返礼品」として数量及び期間限定で提供予定です。 9月7日（水）には小原観光協会、小原商工会等のメンバーが醸造場所である「ほうらいせん 吟醸工房」を訪れ、もろみ（※）造りの工程の一つである「留添（とめぞえ）仕込み」を体験しました。

※もろみ（醪）＝酒母（しゅぼ）、麹（こうじ）、蒸米（むしまい）、仕込水を入れて造る発酵中の液体

蒸し立てのお米を冷やす工程では、お米でピンポン玉サイズの「ひねりもち」をつくって、その硬さを確認しながらの作業に挑戦。また、酒樽に入れたお米をかき混ぜる工程では、櫂棒（かいぼう：原料をかき混ぜる棒）を使い、美味しいお酒に仕上がるよう、みんなで想いを込めて原料を混ぜ込みました。

留添（とめぞえ）仕込みの工程

①お米を広げて冷やす。お米の硬さを「ひねりもち」をつくって確認。

②お米を麹や水、酵母などが入った樽に入れる。

③櫂棒（かいぼう）を使って、酒樽の中の原料をかき混ぜる。

四季桜から取れた酵母、ミネアサヒ、吉田の名水を使用した、小原の魅力満載の吟醸酒「逢花」。小原和紙で作られるラベルにも注目です。「逢花」は11月の四季桜まつりに合わせて提供予定。完成が待ち遠しいです！！

【問合せ】小原観光協会　☎65-3808

ひとこと豆知識

酒粕は常温保存でOK！

お酒を絞った後にできる酒粕。甘酒や料理にも使えるなど、様々な活用方法があります。酒粕は常温で保存したほうが酵母の発酵がより進みます。酒粕に含まれるアルコールで殺菌されるので、常温保存が可能だそうです。

★今年の注目ポイント★

辛口と甘口の2種類展開！！

昨年は、四季桜酵母の特色を生かしたフルーティーな甘口の吟醸酒ができましたが、今年はそれに加え、さっぱりとした味わいの辛口の吟醸酒の製作に挑戦しています。

今回の仕込み工程でも、お米を柔らかめに蒸すと糖が発酵されやすく甘口に、反対に硬く蒸すと辛口になるそうです。

小原支所で就業体験

山村地域の課題を肌で感じたい

豊田市小原支所の業務を体験するインターンシップ（就業体験）プログラムが、9月5日（月）～9日（金）の5日間で行われました。

参加したのは豊田市出身の加藤瑠菜さん。山村地域の過疎化を危惧する加藤さんは大学で地方自治を学び、まちづくりの難しさを実感。「より住みやすいまちであり続けるための知見を深めたい」との思いで、今回の就業体験にのぞみました。

期間中は地域会議や自治区長会の運営補助を通じて、地域の課題や自治区運営の仕組みを学習したり、本誌「おばらだより」の取材・制作のため、吟醸酒「逢花」の製造現場を訪れたりと、様々な業務を体験しました。

インタビュー

就業体験を振り返って

地域会議では住民の方々と職員の方々が、「住みやすく、活気ある小原にするためにはどうしたら良いか」について、共に苦悩し、思案している姿に大変感銘を受けました。住民の皆さまの声を聞き、行政はどのように対応していくことが望ましいのか、多くのことを学ばせて頂きました。

将来は、豊田市職員として活躍できるよう、相手との対話を大事にする、リーダーシップのある人間になれるよう、大学生活を励んでいこうと思います。

小原四季桜まつり開催のお知らせ

期間：令和4年11月12日(土)～11月30日(水)

【問合せ】四季桜まつりに関すること　小原観光協会　☎65-3808
その他の内容に関すること　市役所小原支所 ☎65-2001

今年の小原四季桜まつりは11月12日(土)～11月30日(水)の期間で開催されます。たくさんの観光客が来訪されることが予想されますが、しっかりと感染症対策を講じながら行ってまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

小原四季桜まつり期間中は、小原ふれあい公園、小原支所駐車場、上仁木駐車場が一般車用駐車場(有料)となります。また、期間中は、シャトルバスを運行し、渋滞対策に取り組みます。
※川見駐車場は原則、バス専用となります

シャトルバスの運行期間
11月12日(土)～30日(水)

小原支所 ⇔ 所要時間　10分 ⇔ 川見四季桜の里

10～15分間隔

四季桜まつり期間中の来庁者用駐車場

四季桜まつり期間中は、市役所小原支所の駐車場が観光用の駐車場として使用されます。
小原支所へお越しの方は、下図の来庁者用駐車場をご利用下さい。

イベントスケジュール　※変更になる場合があります

オープニング　【会場】小原ふれあい公園

令和4年11月12日(土)	
11:00～11:30	和紙のふるさと太鼓
13:00～13:30	名商大軽音部OBGS
令和4年11月13日(日)	
11:00～11:30	Star☆T ミニコンサート
13:00～13:30	小原歌舞伎青空公演

ファミリーデイズ　【会場】小原ふれあい公園

令和4年11月19日(土)	
11:00～11:30	平原誠之　ピアノコンサート
13:00～14:00	ミニゲーム大会
令和4年11月20日(日)	
11:00～11:30	アニメ「シキザクラ」ヒーローショー

この他にも多彩なイベントの開催を予定しております

愛好家必見！　会場：小原ふれあい公園
日本の名車・クラシックカーの展示会

【とき】11月12日(土)、13日(日)、19日(土)、 20日(日)
【協力】トヨタ自動車クラシックカーオーナーズクラブ

おばらマルシェ with 和紙良いフェスタ　会場：和紙のふるさと

今年のおばらマルシェは「和紙良いフェスタ」とのコラボレーション企画。魅力満載の地元特産品販売に加え、小原和紙工芸作家等によるクラフト体験コーナーの出展を行います。クラフト体験はお子様でも気軽に楽しめる内容で、小原の工芸を肌で感じ、より身近に感じていただけるプログラムとなっています。
「小原らしさ」を大切にしながら、大人から子どもまでみんなが楽しめるおばらマルシェ。今年も是非、ご家族やご友人とご一緒にお越しください。

◆日時　11月12日(土)　10:00～15:00
◆会場　小原和紙のふるさと(駐車場無料)
【問合せ】おばらマルシェ実行委員会　安藤(090-9932-5105)

稲刈り体験　小原中部小学校

自分の立場を知り　助け合い協力する

小原中部小学校の5年生が中心となって大切に育ててきた稲の刈り取りが、9月14日に学校近くの水田で行われました。

稲刈りの方法や注意点を確認し、道具の準備を済ませた4～6年生の児童たちは、保護者や先生のアドバイスを受け、稲を刈る係・運ぶ係・縛る係と、自主的に役割を分担。自分の作業に汗を流しながらも、係の違う子の作業を手伝うなど、相手を思いやる場面が印象的でした。また、1～3年生の児童が作業に合流すると、高学年の児童は率先して指導役に回り、不慣れで戸惑う児童を優しくフォロー。全学年が協力し合うことで、予定時刻よりも早く稲を刈り取ることができました。

臨機応変に役割を理解し手助けをするなど、貴重な学習の機会となった今回の稲刈り体験。まさに実りの多い秋の一日となりました。

小原福祉センター ふくしの里からのお知らせ

いきいき教室　開催中！

ふくしの里では、ボランティアさんのご協力で、いきいき教室を開催しております！！

教室内容	コースター作り、和紙すき、手芸、ひも遊び、カゴバック、万華鏡、手打ちうどん、五平餅、団子、助六寿司、ゲーム体操、グランドゴルフ、買い物　他

※詳しい日程は、いきいき教室・ふくしの里巡回バスカレンダーをご覧ください。

【見学・問合せ】ふくしの里65-3350

ネクストジェネレーションミーティングおばら

【主催】小原地域会議・豊田市

次世代を担う若者が集い、「小原の未来」について自らの思いを語る企画が、9月24日に小原交流館で開催されました。

「今、世代交代を進めないと未来はない」。冒頭、竹内会長（地域会議）からの発言で議論が始まると、若手からは、空き地の活用や林業・農業の可能性について活発な意見が出されました。また、「地元が何をしたいのか見えにくい」との若手意見に対し、「待っていても進まない、受信機でなく発信機になって欲しい」と、ベテランからのアドバイスも。

最後には、今回意見が出されたアイデアを「何らかの形にして繋いでいく」ことを全員で確認しました。

これからの若手の人たちの活躍に期待したいですね。

駐在所だより

過激派は あなたの近くに 潜んでいる

過激派は、爆弾や時限式発火装置等を使用したテロ、ゲリラ事件を引き起こすばかりでなく、過去には内ゲバと称して人を殺したり、盗聴・住居侵入を繰り返すなど凶悪で反社会的な集団です。

- ✔ 単身のはずなのに、数人が出入りしている。
- ✔ 昼間でもカーテンをして、部屋の中が見えないようにしている。
- ✔ 部屋の出入りの際、周囲を異常に気にしている。
- ✔ 人目がなくなってから外出している。

このような人やアパート、マンションの部屋を見たり、聞いたり、また、「変だな？おかしいな？」と感じたら**最寄りの警察署、交番、駐在所**へご連絡ください。

駐在所への連絡は 35-0110（豊田警察署）へ
駐在所へつないでもらえます

大草子育て支援センターからのお知らせ

☆11月のイベント☆

○10日（木）
身体測定・育児健康相談（要予約）
10:00～11:00
※自宅で検温してから出かけましょう。
※水分補給は各自でお願いします。

【園庭・室内開放】（予約の必要はありません）
平　日：午前9時～正午、午後1時～5時
※行事等で室内の利用ができない場合があります。
詳しくはこども園にお問い合わせください。
【問合せ】大草こども園　☎65－2045

小原交流館だより

豊田市小原交流館
小原地区コミュニティ会議
豊田市永太郎町落 681－1
TEL /0565-65-3711
FAX /0565-65-1189
http://ph-toyota.jp/guide/obara/

令和４年　小原文化まつり

10 月 23 日（日）9:00～14:45

☆開会式☆中学校学校祭
☆芸能発表☆作品展示
☆マルシェ（手作り品・食品等）
☆体験

詳しくはチラシをご覧ください！

※新型コロナウイルス感染状況・荒天により、内容変更・中止になる場合があります。

【お知らせ】
「小原文化まつり」準備・開催のため **10/22（土）、10/23（日）は部屋・ロビー・図書の利用ができません。**
10/23（日）18:00 からは、図書の利用ができます。

講座報告

「小原魅力発見隊」①

９月 11 日、「小原和紙の花飾り」を行いました。講師のふくながめぐみ氏、磯貝瞳氏による小原和紙と蜜蝋を使った、四季桜と紅葉の髪飾りやブローチができました。「小原和紙の魅力を感じることができた。」「蜜蝋を初めて使ったがすぐに固まって素敵な楓ができた」との声も聞かれ好評でした。

「地歌舞伎の楽しみ」
～バスで巡る農村舞台～

９月 17 日、講師のかとうさとる氏より豊田市の農村舞台や地歌舞伎についてのお話を伺いました。その後小原の『賀茂原神社』と藤岡の『磯崎神社』を見学。

かとう氏による伝承館での講演

過去の公演について話す太田氏

受講者からは「説明を聞いて見方が変わった」「次は歌舞伎も観たい」などの声が上がり好評でした。

歌舞伎伝承館事業案内

崇化館交流館でのロビー展示
体験講座『小原歌舞伎にふれてみよう』

11 月 6 日(日)、小原歌舞伎保存会による講演と体験会が行われます。また、10 月 8 日～11 月 6 日まで、崇化館交流館 2F でのパネル展も同時開催される予定です。
※11 月 6 日の講座は申し込みが必要です。
申込先　崇化館交流館 Tel:0565-33-0750

四季桜まつりでカブキのお面作り

11 月 12 日(土)、歌舞伎伝承館にて、小原歌舞伎保存会による『カブキのお面作り』が開催されます。参加費無料、要申込（先着 30 名）。開催時間は 10 時～正午までです。
申込先　小原交流館　Tel:0565-65-3711

コミュニティ会議より

＜スポーツ部会＞『小原ニュースポーツ大会』

９月 25 日(日)、84 人の地域の方がペタンクなどの新種目に挑戦。今年度は 3 学区が 1 点差の大接戦！最後の競技で見事本城小学校区が優勝しました!!

＜文化部会＞

９月 17 日(土)文化部会の研修会を開催しました。杉田久女俳句大会に参加し、俳句作りの基礎を学び投句しました。

和紙のふるさと通信

http://www.washinofurusato.jp

豊田市永太郎町洞 216-1
小原和紙美術館　TEL0565-65-2151
和紙工芸体験館　TEL0565-65-2953

ポスト豊田国際紙フォーラム
「韓紙が彩る李朝工芸の美」展

昨年の豊田国際紙フォーラム「豊田ゆかりの作家セレクト展」に出品いただいた、市内在住の韓紙工芸作家、藤本由美子さんの作品を展示します。セレクト展でも大変人気があり、多くのみなさんが熱心にご覧になっていました。

藤本さんは、韓国の手すき紙（韓紙）を使い、主に韓国の箪笥やテーブルなどの工芸作品を発表しています。

今回の展覧会では、李朝家具などの新作を含め約 20 点を展示します。豊田小原和紙工芸とは趣を異にした紙工芸をお楽しみください。

豊田ゆかりの作家セレクト展出品作

期間：10 月 25 日（火）～12 月 4 日（日）　場所：小原和紙美術館　第一展示室

ポスト豊田国際紙フォーラム　artduo 御目文字（おめもじ） Exhibition
feather to snow -月白 Geppaku - 展

制作中の御目文字

とよたまちなか芸術祭との連携事業として、京都を拠点に活動するアートデュオ御目文字が、和紙とうるし工房で漉いた豊田小原和紙を使い、月白（げっぱく：薄い青みを含んだ月の光の白色）を表現したインスタレーション作品などを展示します。

会　期：10 月 8 日（土）～10 月 30 日（日）
　　9：00～18：00（最終日 16：30 まで）
会　場：ギャラリーカフェ　楽風
　　豊田市喜多町（コモ・スクエア）
休　日：10日、11日、15日、16日、17日、24日、25日

◆美術館トピックス◆

ポスト豊田国際紙フォーラム　**伝統の手すき和紙づくり**

紙すき村旅日記展の企画として、9 月 10 日（土）と 10 月 1 日（土）に伝統の手すき和紙づくり講座を開催しました。参加者は、コウゾ繊維と水とトロロアオイの根から取ったトロと呼ぶ粘液を”ザブリ”という工法で混ぜ合わせ、一人 2 枚ずつスケタという道具で紙すきをしました。手すきによる昔ながらの製法での和紙づくりをとおして、豊田小原和紙の歴史の一端を体験しました。

講座の様子